



扉

雑誌名	東西南北
巻	2011
ページ	155-155
発行年	2011-03-18
URL	http://id.nii.ac.jp/1073/00001312/

近代日本の保育実践史研究

保育記録の分析に基づく歴史研究の試み

インタビュー 〈戦後教育史のなかの和光学園〉

01 繁下和雄「新学校の音楽教育と私の仕事」

語り手：繁下和雄／繁下敏子 聞き手：太田素子／後藤紀子

02 秋野勝紀「たしかな力をつける保育」を求めて

語り手：秋野勝紀 聞き手：太田素子／浅井幸子

総合文化研究所プロジェクト

「近代日本の保育実践史研究——保育記録の分析に基づく歴史研究の試み」は、
2009・10年度の2年間共同研究を行なってきた。

研究の中心は、明治大正期に書かれた保育記録の分析を行うことで、
いま研究報告を共著としてまとめている。

同時にこのプロジェクトでは、和光幼稚園・和光鶴川幼稚園の戦後の保育記録を収集し、
将来その分析を行なうための準備にも着手した。

この連続インタビューは、

和光幼稚園・和光鶴川幼稚園の保育実践を理解する一助にと計画したものである。

和光学園の2つの幼稚園の足跡をたどるに適した方々から

今の時点で聞ける回想をお聞きしておきたいと考え、

20名近くの対象者を念頭に置いている。

順不同に、可能な方からインタビューして、記録を残してゆきたい。